

2021年8月23日

あおぞら投信株式会社

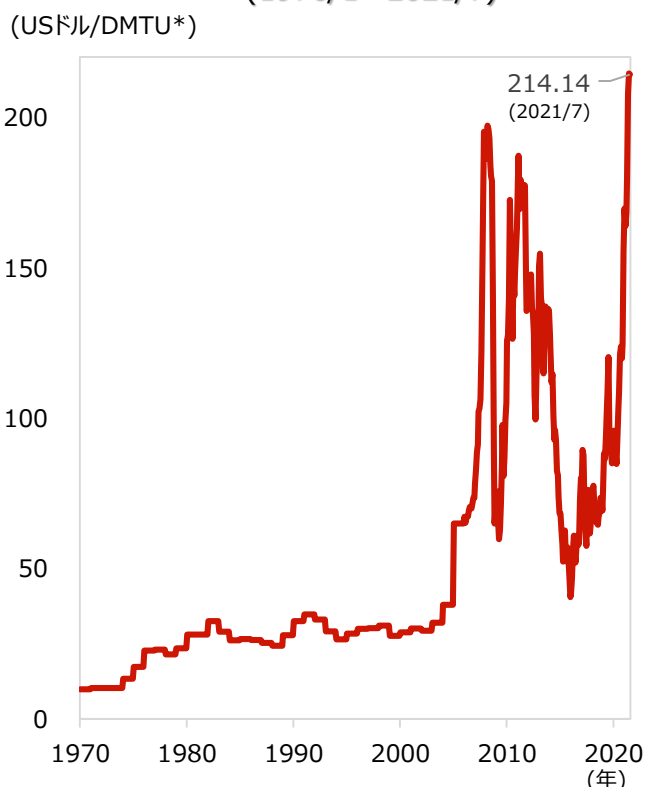
## 「慣れた指標 上げ下げ見ている その向こう 新たな芽がでて 資本動くか」

伝統的資産である株式市場が堅調に推移している最大の要因が、もうひとつの伝統的資産である債券市場の堅調さである、という構図が続いています。すなわち、コロナ禍の世界経済を支える大量マネー供給が、債券市場のベース金利を押し下げており、一方で株式市場の期待リターンをポジティブに押し上げる状態が継続しています。そして市場は次の変化を予測しつつも、現在の状況の継続可能性も意識しているというバランスだと思います。そのような状況下、伝統的資産以外の資産、すなわちオルタナティブの動きはどのように見ればよいのでしょうか。

オルタナティブの範囲は広く、代表的な投資対象としては、不動産、鉱物などの商品から、ヘッジファンド、未公開株やデリバティブなどの金融商品などが挙げられます。そして近年では暗号資産(仮想通貨)も加わり、投資対象に新たな要素を含むようになりました。伝統的資産もオルタナティブも、基となる貨幣価値については最終的に中央銀行がコントロールしている前提でしたが、その範囲外のマネーフローが生まれているということです。この兆候は経済運営全体へも影響を与える可能性があります。すなわち中央集権型の金融政策、財政政策の運営から分散型の経済運営との共存へのバランス変化があり得るということです。そのような市場の当事者の変化はやがてはマネーフローにも変化をもたらすでしょう。その時にどのようなポートフォリオを持つべきなのか、新たな柔軟な発想が必要な時だと考えます。

柳谷俊郎

鉄鉱石の価格推移  
(1970/1~2021/7)



ビットコインの価格推移  
(2018/2/12~2021/08/19)



\* ドライ・メトリック・トン・ユニットの略。含有鉄分1%当たりの鉄鉱石価格を表示するときに使用する単位。

注：グラフの数値について、左グラフは2021年7月、右グラフは2021年8月19日の数値のみ掲載。

出所：左グラフは世界銀行、右グラフはBloombergのデータにあおぞら投信が作成。

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号：あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス：<http://www.aozora-im.co.jp/>